

特定業種退職金共済事業給付経理
における将来推計について

特定業種退職金共済制度における将来推計の前提について

特定業種退職金共済事業の各事業において、給付経理の収支状況の将来推計を以下の前提をもとに勤労者退職金共済機構において行った。

1. 予定運用利回り

予定運用利回りについては、平成20年度では現行の予定運用利回り、平成21年度以降については以下の場合とする。

建設業退職金共済事業	5.5%、4.5%、3.5%、3.0%、 <u>2.7%</u>
清酒製造業退職金共済事業	5.5%、4.5%、3.5%、3.0%、 <u>2.3%</u>
林業退職金共済事業	1.0%、 <u>0.7%</u> 、0.5%

2. 掛金収入、退職金支出及び責任準備金

掛金収入、退職金支出及び責任準備金については、ここ数年の加入・脱退状況の実績値をもとに推計した。

3. 運用収入

運用収入については、以下の表にあるメインシナリオ、楽観シナリオ、悲観シナリオの3つの経済シナリオで推計する。

	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式
メインシナリオ	1.29%	6.00%	2.72%	5.66%
楽観シナリオ	2.17%	10.83%	5.82%	10.41%
悲観シナリオ	0.44%	1.23%	-0.39%	0.90%